

戸倉蓉子さんを応援する「芙蓉会」発足

会田会長「親しい人だけで知識な感じで」



正式に発足した戸倉蓉子さんを応援する「芙蓉会」

ドムステザイン代表の戸倉蓉子さんを支援する「芙蓉会」の発足会は2日、プリモピアット（館沢）で開かれ、17人の関係者の内、16人が出席した。会のメンバーは戸倉さんの父、省三さんが矢吹幼稚園長時代の教諭や当時のPTA役員だった橋本秀也氏（伸和建設社長）、また日ごろから戸倉さんを応援している会田征彦氏（会田病院理事長）、館スミ氏（ことぶき大学学級委員長）など、制限られており、総数は蓉子さんを入れて17人。すでに2月に開かれた準備会で会長、副会長（会田氏が会長、橋本氏と館氏が副会長）は内定しておりこの日、正式に「芙蓉

会」として発足した。会田会長が「戸倉さんは中学校時代に大きな目標を定め、それに向かって進んでいきます。大変素晴らしい生き方で、人生を豊かに生きること、どうすれば良くなるかなど常に考え、強い信念で行動しています。講演内容も素晴らしい、ことぶき大学だけでなく矢吹の子どもたちにも聞いてもらいたいぐらいです。芙蓉会は、あまり規模を大きくせず親しい方たちだけのクローズな感じで会として進めていきたいと思えます」とあいさつ。次いで橋本、館の両副会長があいさつした。

なる大武由美子さん（前あさひ保育園長、元矢吹幼幼教諭）を紹介。大武さんはあいさつ代わりに「アメージングストーリー」を熱唱し、喝さいをあびた。

橋本副会長の発声で会発足の祝杯を挙げ、戸倉さんが近況報告。その中で3月に自身が主催し、京王プラザホテルで開いた『日本未来健康ヘルスケア』幸せな老後をデザインする』に触れ、「毎年、同様の講演会を予定しています。近いうちにぜひ会田理事長に講演して頂きたいと考えています」と語った。

ねあいさつし、会活動規約や年会費、新会員加入の規定など協議、全員一致で承認した。戸倉さんは紙面でも何回か紹介しているが、ドムステザイン代表（一級建築士、イタリア政府認定インテリアデザイナー、看護師）として中央で活躍しているほか著者も多数あり、「いい家に抱かれなさい」、「恋する空間建築」や、最近では全国的に大反響を呼んでいる凍女シリーズ「凍女の選択」の執筆者の一人として加わっている。また2016年にはベトナムに「ドムスインターナショナル」を設立。イタリアにも仕事で度々訪問するなど世界的に活躍している。

- （元矢吹幼PTA役員）▽幹事Ⅱ酒井千春（元矢吹幼教諭）▽会員Ⅱ戸倉省三（元矢吹幼園長）、佐藤和子（元矢吹幼教諭）、大河原篤子（同）、尾形智美（同）、斎藤たき子（同）、大武由美子（同）、小山友子（元矢吹幼PTA）、橋本晴子（同）、藤田久美子（同）、永木秀美（同）、柳沼由朋（リード矢吹）

次いで、会員らが一人ひとり自己紹介を兼ねてあいさつした。芙蓉会役員などは次の通り（順不同）。

- ▽会長Ⅱ会田征彦（会田病院理事長）▽副会長Ⅱ橋本秀也（伸和建設社長）、元矢吹幼PTA役員）、館スミ（ことぶき大学学級委員長）
- ▽会計Ⅱ須田妙子